

地域コミュニティ施設 として活用

施設の概要

木造平屋建ての教室棟を貸しオフィスや簡易宿泊所、飲食スペースなどに改修、トイレやシャワールームも完備し、校庭では小屋付き市民農園を整備するなど、廃校を新たな交流の場「シラハマ校舎」として地域活性化に取り組んでいる。

廃校活用までの経緯

平成23年に学校統合により閉校となった旧長尾小学校は、閉校後3年にわたって活用方法について決まらなかった状況が続いていた。市が活用事業者の公募を行ったところ南房総エリアに人の流れをつくりたいと考えていた南房総市と合同会社WOULDの事業提案内容が一致し、活用が決定した。

合同会社WOULD

〈旧長尾小学校〉



現在の外観

廃校を活用する メリット

廃校を活用していることによりメディアに取り上げられる機会が多くなり、広くPRできることや、改修せずそのまま使える箇所も多いため初期投資が抑えられる。その分設備投資に力を入れられた。また、小学校という地域コミュニティの中心を再生させることにより、新たな地域コミュニティの創造につながります。



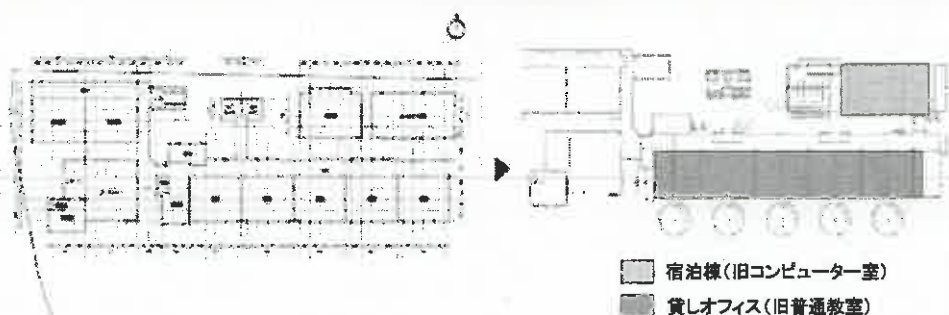
旧普通教室を貸しオフィスとして賃貸



元コンピューター室を宿泊棟にリノベーション

業種	飲食、不動産
用途	地域コミュニティ施設
建築年月日	昭和27年
規模	約1,250㎡
運営開始時期	平成28年9月1日
改修費用	約4,500万円

Before After



■ 宿泊棟(旧コンピューター室)
■ 貸しオフィス(旧普通教室)

自治体の声：移住や起業したい方にとって、南房総は東京圏からの距離が同じくらいの他の地域と比べると「宝の山」です。まだ開発されていない地域だからこそ、可能性は無限大。まずは都会と田舎の二地域居住から始めてみることをお勧めします。

千葉県
南房総市

総合エンタテイメント事務所

として活用

吉本興業 株式会社

施設の概要

吉本興業(株)東京本部の事務所として活用。区と地元商店街振興組合、町会、民間企業、警察や消防等の関係行政機関、NPO、ボランティア等が一体となって推進する「歌舞伎町を誰もが安心して楽しめるまちに再生する」ための取り組みである「歌舞伎町ルネッサンス」に大きく寄与している。

廃校活用までの経緯

歌舞伎町ルネッサンス推進協議会において、旧四谷第五小学校施設の地域活性化への活用が地元商店街振興組合理事長から同推進協議会会長(新宿区長)へ要望が出され、歌舞伎町再生の担い手となる事業者を誘致することとなり、吉本興業(株)の提案があった。これを受けて区としても貸付条件に適合し、歌舞伎町地域の活性化に資すると判断し、吉本興業(株)東京本部の事務所等として活用することとなった。

昭和8年度に建てられた校舎は、吉本興業(株)が改修工事を実施したが、工事内容等について吉本興業(株)と新宿区の両社で協議を行うこととなった。

〈旧四谷第五小学校〉



ゴールデン街側にかかっているエントランス。

業種	総合エンタテイメント
用途	事務所等
建築年月日	昭和9年3月1日
規模	5,305㎡
運営開始時期	平成19年度
改修費用	約9億円

とが少なからずあった。また、校舎貸付当時、屋内運動場は区が書庫として使用していたため、屋内運動場の貸付期日や区の撤去工事等について、調整を何度も重ねた。



以前は工作室だったスペースを受付ロビーとして活用。

廃校を活用するメリット

学校は、地域のシンボルでもある。校舎をそのまま活用することは地域の歴史を残すことであり、卒業生や地域の住民にとって、まちへの愛着や誇りを醸成することにもつながる。

また吉本興業(株)からは協定に基づく歌舞伎町ルネッサンス事業に限らず、新宿産業観光フェアや若者のつどいなど新宿区のさまざまな事業への協力を得ており、新宿のまちの魅力の向上に大いに貢献している。



Before After

中庭を囲む1階。会議室を中心としたパブリックなスペースとなっている。



最小限の改修で、外観にはほとんど手を加えていない。

自治体の声：貸付時に「歌舞伎町ルネッサンス事業」への協力の協定を結んだことで、さまざまな形で地域に貢献している。また、改修を最小限にしたことにより、地域の人々になじみの深いものであった小学校の建物を残すことができた。

東京都
新宿区

若手起業家向け

オフィスとして活用



〈旧黄柳野小学校〉

施設の概要

職員室や一般教室を一部屋ごと区切り、個別のセキュリティと鍵を設置し、起業したい若者に低廉な価格でオフィスや作業場として貸し出しており、平成29年2月1日現在で3社が入居している。共有スペースでは、地元住民と入居者が交流したり、地域活性化イベントを共同開催するなど、地域コミュニティの拠点として活用している。

廃校活用までの経緯

木材をふんだんに使用した比較的新しい素敵な校舎であるため、市の方から利活用策を地元へ提案し、地元の理解を得て実施に至った。入居希望者には、地元の行事等への参加と地域の活性化に資する事業を展開することを条件とし、また、入居希望者の選考面接には地元の代表者も参加することにより、地域の核であった旧小学校が再び地域コミュニティの拠点となることをめざしている。



「つげのヴィレッジ」という愛称で、地元のみなさんに親しまれている。

つげの活性化ヴィレッジ

業種	サービス業など
用途	オフィス、作業場
建築年月日	平成2年2月
規模	1,060㎡
運営開始時期	平成28年1月1日
改修費用	約278万円

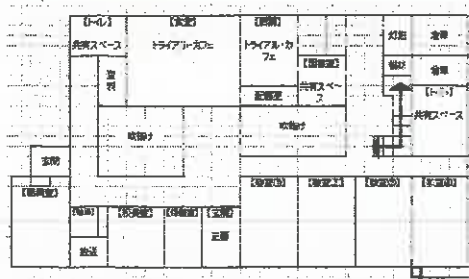
廃校を活用するメリット



さまざまな職種の起業家が入居中。

種の起業家が入居し、地域住民の力も借りながら新たな事業を展開している。

学校は地域住民にとっても入居者にとっても親しみ深い施設であるため、多くの人が気軽に集まることができ、互いの交流が図り易い。また、メディアで取り上げられることも多く、多くの目に触れ、注目を浴びることができると。入居者は、個別に区切られた教室内で活動するほか、共有スペースを活用し、業種の違う入居者と交流しながら互いを励まし合ったり、新たな企画を協力して提案し



教室はそのまま、姿は変えず、各教室に個別の鍵と機械警備を設置した。



教室がオフィスに变身したほか、ランチルームと給食室はトライアルカフェとして貸し出し中。

たりすることもでき、学校という施設の強みを生かして、さまざまな展開が期待できる。

愛知県 新城市

自治体の声：入居者のみなさんと地域が一緒になって、さまざまなイベントを開催し、学校がなくなり寂しくなっていたこの地に元気が戻ったような気がします。入居者と地域住民の顔が見える交流ができていることがうれしいです。

施設概要	団体概要
イベント情報	法人名 特定非営利活動法人 いけぶくろ大明
利用案内	所在地 〒171-0014 東京都豊島区池袋3-30-8
利用料金	連絡先 TEL:(代表)03-3986-7186 FAX:(代表)03-3986-7186
利用申込	設立 平成17年10月11日
申込用紙	理事長 杉本 カネ子
予約状況	主たる業務 みらい館大明 管理運営業務
リンク	

お問い合わせ

〒171-0014
東京都豊島区
池袋3-30-8
みらい館 大明
TEL 03-3986-7186
FAX 03-3986-7186

概要はこちら



【みらい館大明とは】

みらい館大明は平成17年に廃校となった豊島区立大明小学校の跡施設を活用した生涯学習施設です。
卒業生、PTA関係者、近隣の町会の方などで構成された「NPO法人いけぶくろ大明」が管理運営を行っております。
「地域づくり」と「学び」を事業の柱に、地域のサークル活動や勉強会への施設貸出、地域交流イベントや各種講座の開催等を行っております。
運営については豊島区のバックアップを受けつつ、掃除やメンテナンスなど、極力自分たちでできることは行い、公的な補助金は受けずに自主運営しております。
また、ボランティアの方々の協力や、備品の寄贈など地域の方々に支えられながらも、NPOが運営することで公営よりも柔軟な運営が実現できているかと思っております。
平成28年度には区の生涯学習センターの機能が付加されることが計画されており、それに向けた準備も進めております。

【みらい館大明で行っている主な事業】

(1) 閉校施設を活用した地域づくりに関する事業

- 施設貸出事業
地域サークルの活動場所、演劇団体の稽古場、映画、ドラマ、雑誌等での撮影場所の提供
- 地域交流イベント
さくらまつり(4月)花火大会(8月)みらい館大明まつり(10月)お正月こどもまつり(1月)
- 映画上映会
- 文化芸術イベント
- 防災の拠点

(2) 学びに関する事業

- 子ども健全育成事業
こどもモノづくり学校
いけぶくろ自然クラブ
- 若者支援事業
ブックカフェ運営
若者参加イベント・講座
- 生涯学習講座
講座！みらい館大明小学校
食に関する講座
大明Hi-school(大人対象の生涯学習講座)
- 国際交流事業
日本語サークル
異文化体験イベント

施設概要

イベント情報

利用案内

利用料金

利用申込

申込用紙

予約状況

リンク

お問い合わせ

〒171-0014
東京都豊島区
池袋3-30-8
みらい館 大明
TEL 03-3986-7186
FAX 03-3986-7186

[概要はこちら](#)

利用料金

利用について

- 1 団体登録について (団体登録の方法については利用案内をご覧ください)
団体登録をしたいグループ・団体(前年度登録した団体も含む)

必要書類

- 1 利用団体届書
- 2 団体構成員名簿
- 3 前年度活動報告・新年度活動計画
- 4 会計報告(前年度)

※撮影等の料金は別になりますのでお問い合わせ下さい。

【みらい館 大明の利用者負担金】(平成30年5月7日現在 単位:円(税込み))

部屋番号	101	102	103	114	115	116	201	202	グランド
室名	オーディオルーム	レクルーム	和室	スタジオ	文化教室	会議室	レクルーム大	会議室	
面積	63㎡	63㎡	24畳	-㎡	108㎡	36㎡	94.5㎡	36㎡	2,840㎡
定員	40人	30人	30人	-人	50人	20人	45人	20人	-
午前	3,000	2,200	2,200	7,000	3,000	1,200	3,800	1,200	1,600
午後	4,000	3,000	3,000	8,000	4,000	1,600	5,000	1,600	1,600
夜間	4,000	3,000	3,000	8,000	4,000	1,600	5,000	1,600	-
全日	11,000	8,200	8,200	23,000	11,000	4,400	13,800	4,400	-
備考	ピアノ カラオケ	鏡あり			調理可		鏡あり		1時間あたり

部屋番号	203	204	205	207	208	211	212	306	体育館
室名	小会議室	パソコンルーム	レクルーム	レクルーム	レクルーム	工作室	会議室	音楽室	
面積	25㎡	63㎡	63㎡	63㎡	63㎡	108㎡	36㎡	94.5㎡	486㎡
定員	15人	30人	30人	30人	30人	50人	20人	45人	500人
午前	800	3,000	2,400	2,400	2,400	3,000	1,200	5,000	1,600
午後	1,000	4,000	3,200	3,200	3,200	4,000	1,600	6,000	1,600
夜間	1,000	4,000	3,200	3,200	3,200	4,000	1,600	6,000	1,600
全日	2,800	11,000	8,800	8,800	8,800	11,000	4,400	17,000	-
備考		パソコン 利用団体のみ	長期 利用優先					ピアノ	1時間あたり

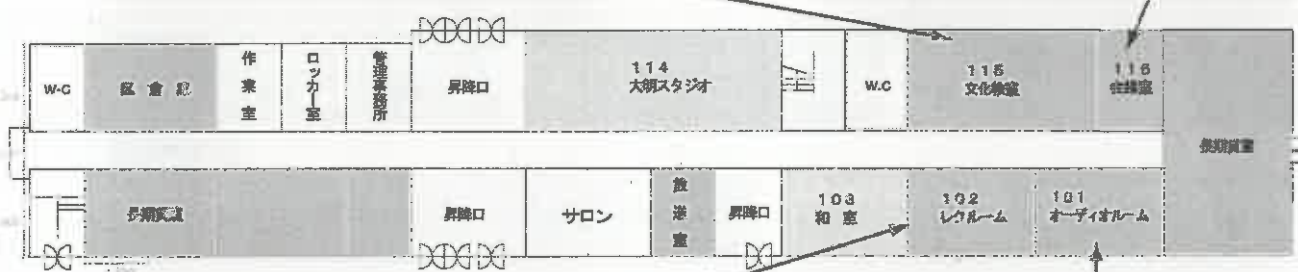
利用時間帯区分 午前:9時～12時 午後:12時30分～16時30分 夜間:17時～21時 全日:9時～21時
※料金は全て税込料金です。

1階フロア ①

115 文化教室 108㎡



116 会議室 35㎡



102 レクルーム 63㎡



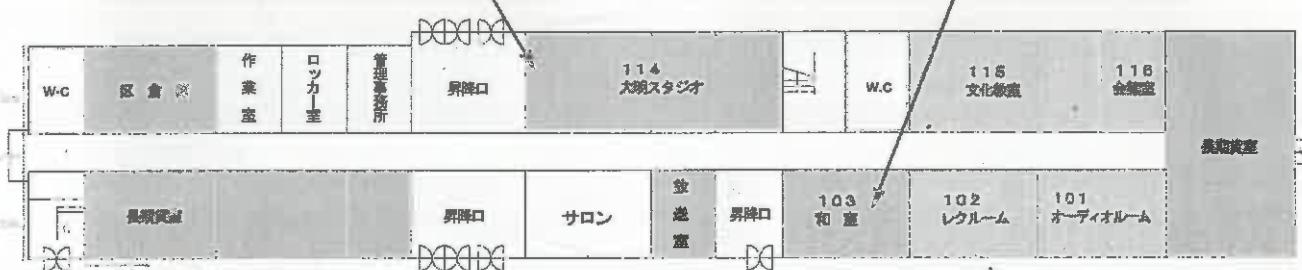
101 オーディオルーム 63㎡

1階フロア ②

114 大明スタジオ 95m²



103 和室 24畳



グラウンド



3階フロア

306 音楽室 94.5m²

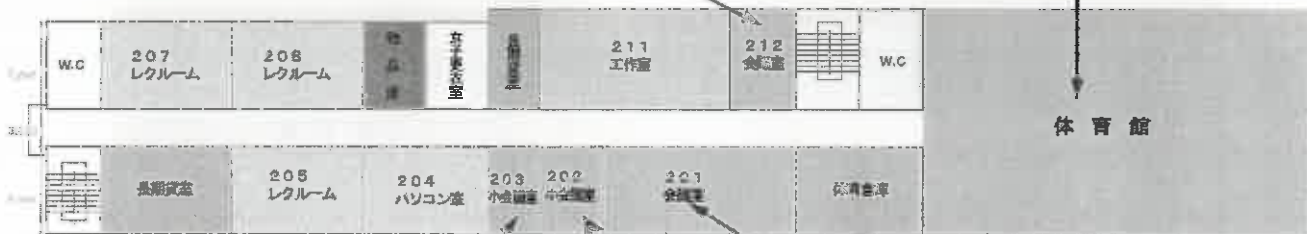


2階フロア ①

212 会議室 36m²



体育館 486m²



203 小会議室 25m²

202
小会議室
36m²



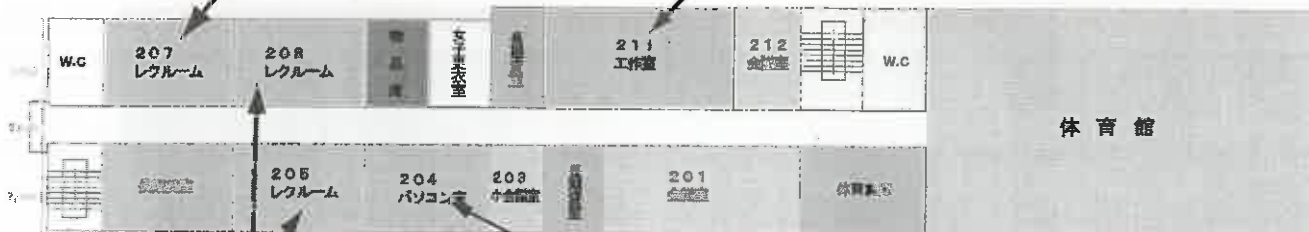
201 会議室 94.5m²

2階フロア ②

207 レクルーム 63m²



211 工作室 108m²



205・208 (※写真は205)
レクルーム 63m²



204 パソコン室 63m²